取扱説明書

保管用

(Y119A) A

屋外用・バリードライト(地中埋込灯)

(防雨型・密閉型・荷重型・投光用タイプ)

ご使用になられる前に必ずお読みください

この取付説明書には取り付け方やランプの交換方法、お手入れのしかたなどご使用にあたり重要な事柄が書かれてあります。
この取付説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

お客様へ　：器具の取り付け工事は必ず電気工事店（有資格者）にご依頼ください。
一般の方の工事は法律で禁じられています。

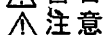
工事店様へ：工事が終わりましたら、この取付説明書を必ずお客様にお渡ししてください。

■仕　様

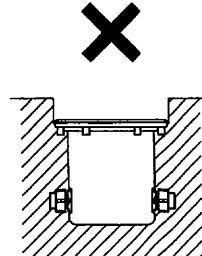
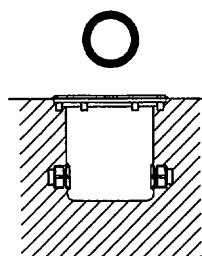
品　番	適　合　ラ　ン　プ
AE-2166	E11ハロゲンランプ（ダイクロイックミラー付）φ35 35W以下（別売）

※荷重型／投光用タイプについて：人が乗っても耐える構造になっています。

この取付説明書のマークについて

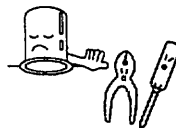
⚠警告　説明書中の「警告」は、重大な人身事故の原因となる危険を示します。
⚠注意　説明書中の「注意」は、物損及び障害事故の原因となる危険を示します。
❗　このマークのついている説明文は、必ず守ってください。
⃠　このマークのついている説明文は、行ってはいけない禁止事項です。

●取り付け・取り扱い上の注意

⚠警　告

⃠ 次のような場所には取り付けないでください。
●水中や水没する恐れのある場所。
★防水性が損なわれ、感電や漏電事故の原因となります。
●ガラス面が高温になります。物が置かれる場所には設置しないでください。
●人が容易に触れる恐れのある場所には設置しないでください。
★火災、その他の破損や火傷等けがの原因となります。
●車が通る場所には使用出来ません。
●強酸、強アルカリの地質および雰囲気では使用しないでください。
●塩害地および、温泉地での使用は腐食する恐れがあるため、お避けください。
★器具の破損によるケガや、漏電、感電事故の原因となります。
●浴室など湿気の多い場所　　●サウナへの使用
★器具破損によるケガや漏電、感電事故の原因となります。

❗ ●電源線は**2種EP絶縁クロロプレンキャブタイヤケーブル（2PNCT）3芯Φ10.5～13.0**専用です。
●他のケーブルは使用出来ません。（VCT等不可）●締付ナットを外しコーキング等の処理はできません。
★指定外ケーブルの使用・施工は器具の防水性を損ない（器具内への浸水）、感電や漏電事故の原因となります。
●接地（アース）工事は必ず行ってください。
●電線管と器具との接続は呼び22用（厚鋼電線管ネジ）のアダプターを使用します。
（呼び22以外のアダプターは使用できません。）

⃠ 器具を布などで覆わないでください。
★過熱して、発煙や発火の原因となります。

⃠ ドライバーなどの異物は差し込まないでください。
★感電事故の原因となります。

⃠ 器具の改造や構成部品の変更、改造はしないでください。
★火災や感電事故の原因となります。

⚠注　意

❗ AC100V専用です。必ずAC100Vの電源で使用してください。
★定格電圧より高い電圧で使用すると、過熱し、火災の原因となることがあります。
又、ランプの寿命が短くなります。

❗ この器具は周囲温度5℃～35℃の中で使用してください。
★過熱して、発煙や発火の原因となります。

⃠ ヒビの入ったカバーや一部欠けたカバーは使用しないでください。
★カバーの破損は、器具の防水性を損ない（器具内への進水）、感電や漏電事故の原因となります。

⃠ 点灯中は器具、特にガラス表面は高温になりますので、触れないでください。

❗ 接地（アース）工事は法規で定められていますので、必ず行ってください。

各部の名称

（説明図は、一部を省略抽象化した図です。）
（不足している部品があった場合には、お買い上げ店または山田照明サービス受付窓口までご連絡ください。）

■器具構成図

- カバー固定ネジ（４本）
- カバー（ガラス付）
- 内カバー
- パッキン
- ランプ（別売）
- 灯具取付ネジ（３本）
- 灯具
- 埋込み本体
- ケーブルコネクター（本体）
- キャブタイヤケーブル（別途）
- ブッシング（ワッシャー付）
- コネクターナット
- 呼び 22 アダプター（別途）
（ジョイントナット２２−２２）
- 電線管（別途施工）

■ 付 属 品

Aタイプ凸記号表示位置

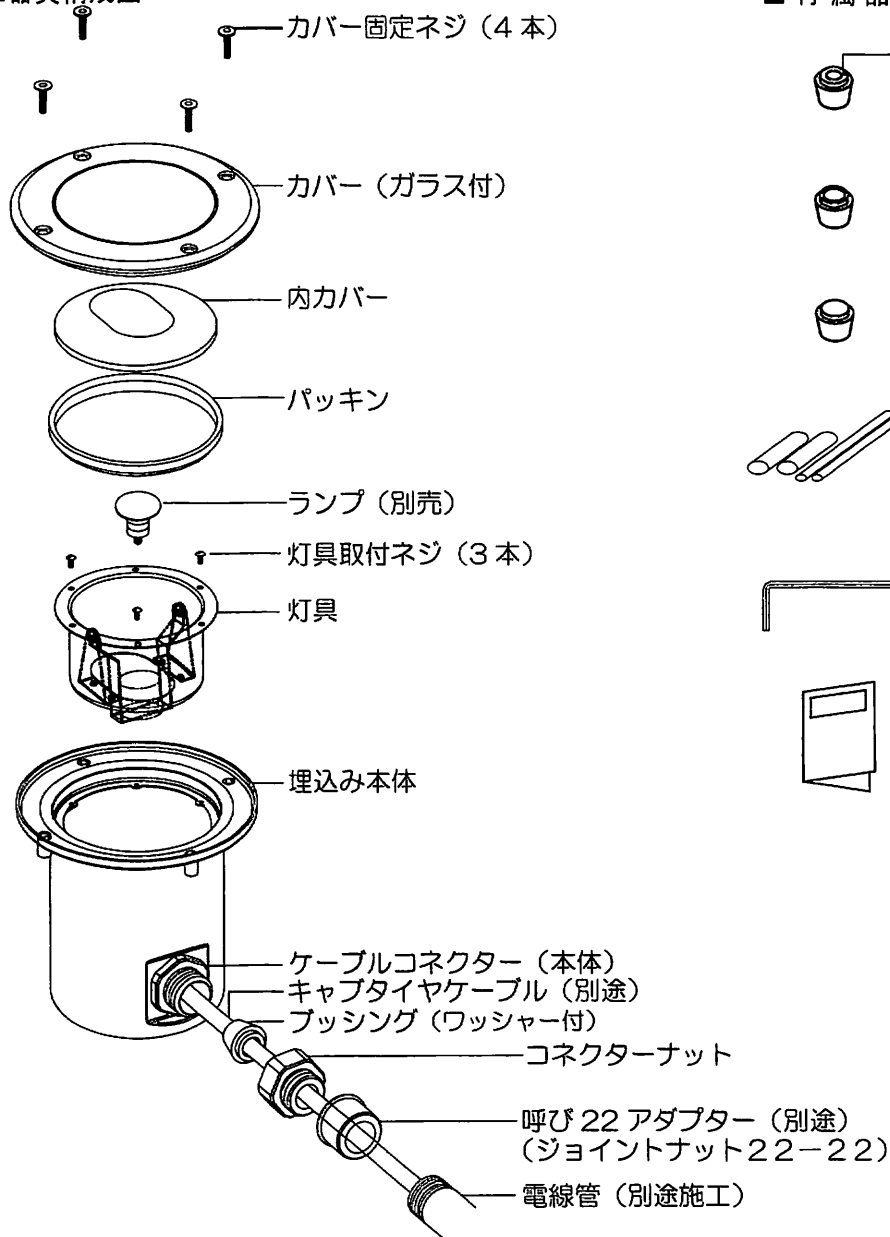
ブッシングA（ワッシャー付）・・・２個
３芯２PNCT
仕上げ寸法 10.5mm〜 11mm用

ブッシングB（ワッシャー付）・・・２個
３芯２PNCT
仕上げ寸法 13mm用

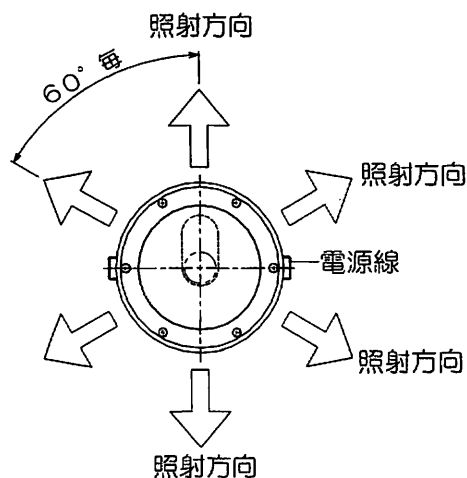
ブッシング（ワッシャー付）・・・・１個
穴無しタイプ

耐熱用保護チューブ１セット
保護チューブ（太）・・・・・・・・・・・２本
（Φ12 L=50）
保護チューブ（小）・・・・・・・・・・・４本
（Φ7.5 L=150）

六角レンチ・・・・・・・・・・・・１本

取付説明書（本紙）・・・・・・・・・・・1枚
保証とアフターサービス（別紙）・・・・1枚

取り付ける前に

●照射方向に制限があります。本体の設置方向に注意してください。

照射可能方向・・・6方向（60° 毎）

取り付け方　⚠注意　❗必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

⚠警　告 ❗ 器具の取り付けは、取扱説明書に従い確実に行ってください。
★取り付けに不備があると、器具落下による「けが」や火災、感電事故の原因となることがあります。

1. 埋込み本体の取付方法
1. カバー（ガラス付）とパッキン、反射板を埋込み本体からはずします。（付属の六角レンチ使用）
2. セットされているコネクタナット、ブッシングをはずします。
3. 埋込み本体を設置場所に入れます。
4. 電線管からのケーブルに予め速結コネクタ、ジョイントナット（呼び２２別途）を通します。
5. ケーブルをコネクタナットに通します。

❗電源線は、３芯キャブタイヤケーブルΦ10.5～13.0（2PNCT）を必ず使用してください。他の電源線は使用できません。
★防水性が損なわれ、感電や漏電事故の原因となります。

ブッシングＡ：３芯２ＰＮＣＴ（1.25～2mm）仕上げ外形 10.5mm～11.5mm用
ブッシングＢ：３芯２ＰＮＣＴ（3.5mm）　仕上げ外形 13mm用

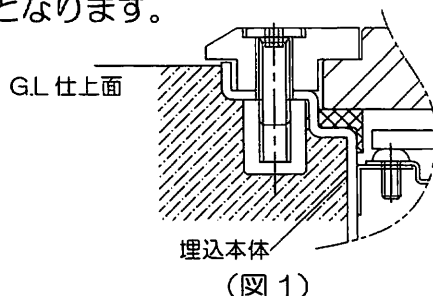
※ブッシング A2 個は、ケーブルコネクターにセット済みです。

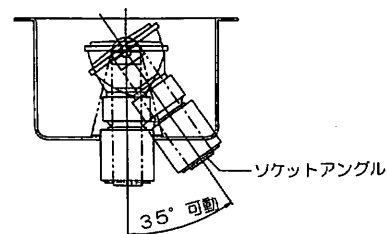
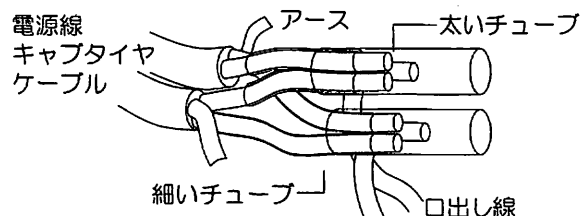
6. ケーブル外形に合ったブッシングを、ケーブルに通します。

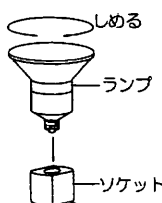
❗送り配線をしない場合は、片側のケーブルコネクターに穴無しブッシングを必ずセットしてください。
★防水性が損なわれ、感電や漏電事故の原因となります。

7. ケーブルを、ケーブルコネクターに通し器具内に引き入れます。
8. ケーブルに通したブッジングをケーブルコネクターにセットします。
★埋設後の処理はできません。確実に施工してください。浸水の原因となります。
9. コネクターナットにジョイントナット、他をセットし電線管を接続します。
10. 器具開口部に養生を施し埋め込み本体を G.L 仕上げ面に合せ設置場所に固定します。

❗G.L 面仕上げ面より埋込本体が下がらないようにご注意ください。（図 1）
★浸水し、絶縁不良の原因となります。

（図 1）

2. 灯具のセット
1. 灯具口出線と電源線・電源送り線を結線します。
①あらかじめ耐熱用保護チューブ（細）を電源線に被せます。
②圧着接続後、絶縁テープをまきつけてください。
③結線部に耐熱用保護チューブ（太）を被せます。
耐熱用絶縁テープ（別途）で保護チューブを固定します。
2. アース線を接続します。
3. 灯具を埋め込み本体に合わせ入れ、灯具取付ネジ（３本）にて固定します。
詳しくは「取り付ける前に」を参照してください。
4. ソケットアングルの向きを照射する方向に合わせます。　（図 2）

電源線 キャブタイヤ ケーブル
アース
太いチューブ
細いチューブ
口出し線

（図 2）

3. ランプのセット
ランプをソケットに差し込み、右に回します。

4. カバーと、内カバー、パッキンのセット
1. 埋込み本体内が濡れているような場合には、完全に乾燥させてください。
2. パッキンを埋込み本体に合わせ入れます。
3. 内カバーを灯具内に合わせ入れます。
4. 埋めこみ本体と、カバーが接する部分（パッキン・ガラス面）の、ゴミ、砂利などの異物を完全に除去します。

❗★埋込み本体とカバー（ガラス付）の間に異物が挟まると密着が悪くなり防水性が損なわれ、感電や漏電事故の原因となります。

5. カバー（ガラス付）を埋込み本体に合わせます。
6. カバー固定ネジ（４本）を対角線づつ均等に締め込み、枠を固定します。

お手入れについて　⚠注意　❗必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

●こまめに清掃を：ガラスの表面は製品の配光効率の維持と危険防止のために常に清掃をお願いします。
●ランプ交換等のメンテナンス時には以下の点に注意してください。

1.異物混入を防ぐため、**パッキン・ガラス面のごみ、砂等を完全に除去**してください。

2.カバー取付け時、**ネジは対角線づつ均等に**締め付けてください。

●ランプ交換について：ランプが黒化して明るさが、低下しましたらランプの寿命です。
器具にあったワット数のランプをお求めください。

⚠注意

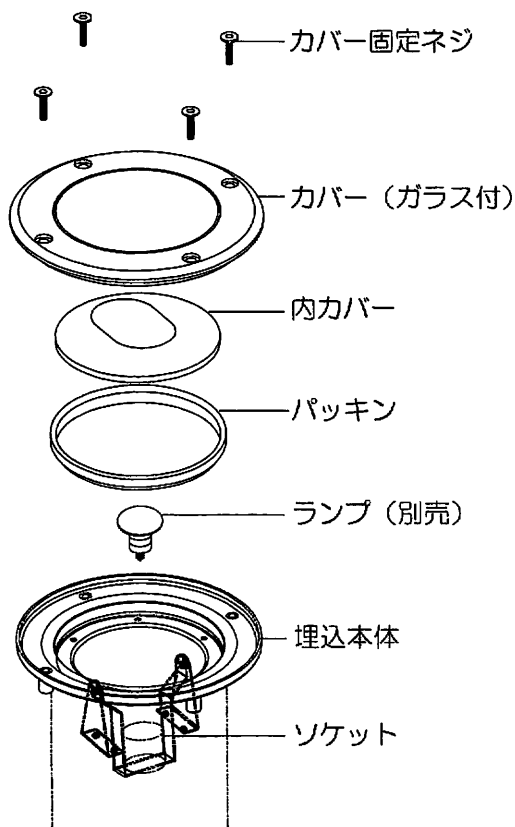
●ランプの交換やお手入れをするときには、必ずスイッチを切ってから取りかかってください。
★感電事故の原因となります。

●スイッチを切った直後のランプは熱くなっています。絶対に素手で触らないでください。冷えてから交換するか、またはハンカチやタオル等を使って交換してください。
★火傷の原因となります。
●直接素手で触らないでください。きれいな手袋などを使用してください。汚れた場合は、アルコールなどを浸したきれいな布で拭きとってください。
★ガラスが劣化して破損や短寿命の原因となることがあります。
●濡れた手で触らないでください。
★感電事故の原因となります。

●ランプは乱暴に扱わないでください。
★ランプが割れてけがをする恐れがあります。
●適合ランプ以外のランプは使用しないでください。表紙の「■仕様」欄を確認し、正しいランプをご使用ください。
★不適合なランプを使用すると異常加熱による火災の原因となります。
●シンナーやベンジンなど揮発性の薬品やクレンザーなどは使用しないでください。
★器具に傷をつけたり、変色や変質の原因となります。

■アフターサービスについて

ご使用中、器具が普段と違った状態となりましたらただちに使用を中止し、器具の型番（器具本体のラベルでご確認ください）、故障の状況、ご使用期間をご確認の上、お買い上げ頂きました販売店、もしくは別紙の山田照明サービス受付窓口にご相談ください。

ランプの交換

1. スイッチを切ります。
   ⚠注意　●ランプ交換時、濡れた手でさわらないでください。
   ★感電事故の事故の原因となります。
2. カバー（ガラス付き）をはずします。
   ●カバー固定ネジ（4本）ゆるめてください。
3. 内面カバーを外します。
4. ランプを交換します。
   ⚠注意　●ランプは乱暴に取り扱わないでください。
   ★ランプ割れなどの事故の原因となります。
5. パッキン、ガラス面のごみ、砂等を完全に除去してください。
   ★埋込本体とカバー（ガラス付）、パッキンの間に異物が挟まると、密着性が悪くなり防水性が損なわれ、浸水や絶縁不良の原因となります。
6. カバーを取り付けます。
   ★ネジは対角線づつ均等に締め付けてください。